

# 令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第6章 ともに生き、支え合うまちづくり

基本施策6 行財政運営の適正化

施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

【会計】一般会計

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	57	固定資産情報管理システム運用事業
担当所属		資産税課

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,433千円	7,433千円				

## 【事業の概要】

事業の概要	固定資産評価基準に基づく固定資産税(土地)の価格を決定する評価業務を実施します。 固定資産評価基準に基づく適正な賦課を行うために、固定資産情報管理システムのデータ修正を行います。 また、令和3年度評価替えのための固定資産情報管理システム修正を行います。 固定資産評価基準に基づき適正な家屋評価を実施するため、再調達した家屋評価システムを運用します。
事業の目的	・固定資産税の対象となる土地について、評価の適正化と均衡化の推進を図ります。 ・適正かつ迅速な家屋評価を行うことにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。
事業の効果	・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。 ・適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 委託料		
システムサポート委託料	924千円	固定資産情報管理システムの保守メンテナンス委託
固定資産情報管理システムデータ修正委託料	5,317千円	固定資産情報管理システムの路線価等のデータ修正委託 令和3年度評価替えに係る固定資産情報システム等の修正委託
14 使用料及び賃借料		
機器賃借料	1,192千円	家屋評価額計算業務に係る家屋評価システム賃借料
計	7,433千円	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
評価件数	174,200筆
評価決定価格	評価の結果算出される額
課税標準額	評価の結果算出される額